

社会福祉法人 菊愛会 広報誌

秋号

VOL.2

2013.10

ぽっとまむ

- 永年勤続者の紹介
- 各事業所の活動紹介(7月～9月)
- 特集
 - ～菊愛会夏祭り特集～
- 救命リレー
 - ～上級救命講習～
- 新人職員紹介
- 行事予定スケジュール(10月、11月、12月)
- 菊愛会30周年記念祭のお知らせ

写真の花：秋菊

「ぽっとまむ」とは・・・

鉢植えの菊の花を意味します。各施設の活動を菊の花に例え新鮮で温まる花を咲かせましょう。ぽっとまむは、菊愛会の「感・共・和」を伝える広報誌です。

■ 社会福祉法人菊愛会30周年

～これまで、そしてこれから～

「飛躍」

社会福祉法人 菊愛会
法人副本部長 野田 茂巳



昭和56年9月に菊池市で産声を上げた「社会福祉法人菊愛会」も創立30周年を迎えることが出来ました。

スタートは、定員30名の入所更生施設「わらび学園」（現サポートホームわらび）でした。四季折々の移り変わりをゆっくりと感じることのできる自然豊かな山あいに位置しており、私も大好きな場所であります。

当時は、知的障がい有される方について、詳しく知ることや交流する機会も少なかったこともあり、地域の方々から開設に向けては厳しいご意見もいただき、理解を求めることに多くの時間と労力を要したと聞いております。

その後、社会福祉法人として「利用者のニーズに応える」「地域貢献」「働き甲斐のある職場づくり」を法人の基本方針とし、措置制度から支援費制度に移行した平成15年4月より療育等事業、通所系やグループホーム、在宅支援や相談支援事業等の整備を行いました。

また『ライフステージに沿った支援体制の構築』を目標に平成23年より高齢者支援に関わる養護老人ホームの運営や住み慣れた地域で高齢者の在宅生活を支援する介護保険事業の整備、充実、拡大を図ってきております。

菊愛会30年の歴史の中で、ご利用者、ご家族、各関係機関、そして地域の方々や努力を惜しまずご利用者に寄り添ってサポートしてこられた職員の努力があって今があることに感謝の思いを強くしております。

大事を成すに当り、成果を求めることは大切なことですが、同時にその成果を生むまでの過程についても重視したいという思いがあります。

菊愛会についても、今日ここに至るまでには、いろいろな道程を辿り、喜びもあり、苦しみもあったと思います。しかしどんな時も、お互いが心を結び合い絶え間ない努力をつづけてきたからこそ今日の今日なのです。

事業の拡大に伴い、途中から入職した職員の方たちには、そういう生い立ちなり、道程について自らが時間を割いて知る努力をし、仕事の知識もさることながら、法人の歴史についても理解をもつことが大切だと考えます。

社会環境の変化に伴って、制度もめまぐるしく変わり、福祉の担い手も多様な主体が登場してきている中で社会福祉法人としての使命感を強くし、誠実に福祉サービスの質の向上に努め、地域福祉の拠点として地域に貢献できる活動に取り組むことも我々の責務になります。

創立30周年を機に、法人の理念「感・共・和」のもと、社会福祉法人の果たすべき役割や使命を再確認し、地域社会の期待に応えられる菊愛会を目指し、今必要とされる社会的使命に法人全事業所、全職員の英知を結集し一丸となって取組み、挑戦していきましょう。



～社会福祉法人菊愛会 第9回 輝なっせフォーラム～



講師：東田直樹氏 東田美紀氏

【直樹氏プロフィール】

1992年千葉県生まれ
会話のできない重度の自閉症。パソコン及び文字盤ポインティングを使用し、援助なしでコミュニケーションが可能。
日本アムウェイOne by Oneアワードキッズ個人賞・グリム童話賞大賞を受賞 等

7月13日(土)に、合志市御代志市民センターにて、「第9回 輝なっせフォーラム」を開催いたしました。東田直樹氏・母親の美紀様を千葉県からお呼びし、「風になる」～自閉症のぼくが生きていく風景～・「東田式・ポインティングとは」～話せない人の内面を引き出す～ という演題のもと、講演していただきました。

直樹氏の生の声、生の姿、直樹氏を育てられたお母様、是非お会いしたいという思いで、県外からの申し込みも多数あり、総勢153名の方が参加されました。

直樹氏が、実際に文字盤を使いながら私たちに一生懸命言葉を伝えてくださる姿がとても印象的でした。英語の発音も大変流暢で、参加者の方から驚きの声もきこえました。母親の美由紀様は、直樹氏の手を取り、指筆談を通じた会話をされたり、援助方法を具体的に示していただき、講演終了後に控え室まで直接お話を聞きに来られる方もいらっしゃいました。

今回の講演で、私たちは子供の達を目線に立って、先を見通した支援を行うことの大切さを痛感し、今後の支援のあり方について再確認することができました。個々の理解を深め、一人一人に合った支援をしていくことは、将来社会参加をして充実した生活を送ることの基盤となるのではないかと感じました。

療育相談員 木村優子



翌日7/14の熊本新聞朝刊に掲載されました。

創立30周年 永年勤続者の紹介

30年前・・・

「法人事業開設30周年を振り返って」



社会福祉法人 菊愛会
理事長

最上 太一郎

昭和57年4月1日はこの日を待っていたかのような晴天であったことを今でも記憶の1ページとして残っています。それは社会福祉法人菊愛会の初事業となる「わらび学園」定員30名の開設の日です。その日は全職員10数名での初仕事の日であり、全ての職員が当日から利用される方々の日常生活支援への期待に応えられるか、期待感と不安があったことは当然というか初めてのことであったから、と全職員が思っていたことでした。

それから30年を過ぎた今日、職員数も200名を超え、当時のことを知っているのは5名程度となり、当時の熱い思いを語り部として後輩職員に語り継いでいただきたいと考えるのは私自身が歳を取ったせいでしょうか・・・。

これからの社会福祉法人菊愛会が求められるものは、伝統の意思を尊重し、さらに変革をしていく事であり、その節目として30周年を迎えたものと考えてみたい。

30年前・・・

「走馬灯」



児童発達支援センター
輝なっせ
センター長

出口 邦弘

30周年おめでとうございます。わらび学園として昭和57年4月に開所、不安だらけの船出となったがそこにはいつも屈託のない笑顔があった。そして今もそうである。措置費から支援費・自立支援法・総合福祉法そして児童福祉法と移行行く中、いろんな思い出がある。その一つ一つを紐解きながら懐かしく脳裏によみがえる。施設周辺の石拾いから荒野の開墾等いろいろなことを利用者の方々と一緒に歩きながら、福祉人としての原点を教わってきた。又、楽しいことばかりではなかった、悲しい別れも幾度となくあった、この30数年間。今思えば、長かったようで短かったように感じるのは私だけだろうか。そして今、自身も老いてきて、その航海も終わろうとしている。お世話になった方々に改めて「ありがとうございました」を言葉にしたい。

最後に社会福祉法人 菊愛会の益々のご繁栄と、すべての方々のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、30周年記念誌によせての寄稿とする。

30年前・・・



「30年を振り返って」

昭和57年4月1日より、知的障害者更生施設わらび学園の支援員として勤務し31年の月日が経過しました。勤務当初は障がいのことがうまく理解できずにゼロからのスタートで、利用者の方には多大な迷惑をかけたと感じています。利用者の方たちに近づきたいと思う気持ちから、色々な研修等にも参加し少しでも障害のことを理解したい。幸せな生活を過ごすためのお手伝いをしたいと思ってました。30年を振り返る中で、楽しかった事や哀しかった事も沢山ありましたが、いつも傍らに利用者の方がいてくれ励まされたり、怒られたりした記憶も今では良い思い出です。

今ここに私が存在していることは、利用者やスタッフのおかげだと改めて感じています。年齢とともに、体系も変わり性格も穏やか？になってきましたが、障がいに対する思いは今も変わりません。これからも、皆さんに愛され続ける相談員として努力していきたいと思いますのでご指導の程宜しくお願いします。特に若い方からのアドバイスは、自分自身の活気にもなり、力にもなります。【感・共・和】の理念で共にがんばりましょう。



相談支援事業所
コミュニティはうす明日
センター長

後藤 政己

30年前・・・



「30年を振り返って」

いろいろあった中で、一番印象に残っているのが、まだグループホームが少ない時期に、施設入所よりグループホームへ移行を希望する利用者の家族への説明の時だった。家族にすれば、せっかく安全な施設に入ったのに、地域に出たら不安が多くなるといわれ、施設に入所するまでの苦勞を話された。しかし、施設職員の役割は、利用者の代弁者であり、上手く伝えることができない利用者自身の思いを伝えることである。その分、地域生活へ送りだした職員の責任は重いなと感じた。しかし、地域にて生活を始めた利用者が生き生きとした表情になっていった時には、よかったんだと私自身もうれしくなった。

人は自分の存在感を認めてもらうことで生きているといわれる。これからも地域生活で暮らす障がいのある人が、自分の希望の生活をし、地域にて存在感を感じることができるようサポートしてゆきたい。



わらびGH・CH事業所
課長

尾脇 広定

創立30周年 永年勤続者の紹介

30年前・・・



サポートホームわらび
最上 平久

平久

雨の日も 嵐の日も
毎日通った●本道
そうじをして
洗濯物をたたんで
布団を敷いて
作業を●緒に
がんばりました。
仕事がついついとか
●度も思ったこと
ありませんでした。
仕事を楽しいから
みんなに会いたいから

30年前・・・



サポートホームわらび
元看護師

古後 智子

30年を振り返って

30周年式典おめでとうございます。
私は、3年間医師会立病院に勤務し、昭和57年4月からわらび学園に看護師として勤務しました。利用者の方々の健康をサポートし、治療の対応をしてきましたが、障がいの特性と対応の仕方に気を配りながらの支援でした。お薬や通院の回数も多く大変な日もありましたが、皆さんの笑顔が何よりの癒しでした。現在は、退職して良い思い出として残っています。

利用者の方の健康と
菊愛会の発展を心より祈っております。

生活困窮者自立促進支援モデル事業

平成25年10月1日より事業開始！！



生活保護受給者や生活困窮者が増加している日本社会の現状には、「新たな生活困窮者支援制度の構築」及び「生活保護制度の見直し」が求められています。

特に「新たな生活困窮者制度の構築」については、生活困窮者の方が抱える複合的な課題に対応した相談支援体制の構築が求められており、生活保護受給の手前の段階から支援の強化が必要です。

そのためには、包括的・継続的・一元的・伴走的といった支援が必要です。生活困窮者の方は経済的困窮状態にあるばかりではなく、家族や地域との関わりが薄く、いわゆる社会的孤立の状況に陥っていることも少なくありません。



こうした現状と課題を踏まえ、生活困窮者の方への相談及び自立促進・社会参加に取り組むために、平成25年10月より本事業を菊池圏域の菊池市・合志市・菊陽町・大津町の2市2町から委託を受け、官民協働で取り組むことになりました。

モデル事業であるため確立した支援体制がなく、支援を模索しながらではありますが、大切なのは対象者と向き合うことによって、孤立や不安を感じている方との信頼関係を築き、対象者の不安や辛さに少しでも理解を深めていく事が重要であると考えています。

それと同時に、社会福祉の理念でもある誰もがありのままに、その人らしく安心して暮らしていける地域づくりを目指していき、対象者の方が一人でも充実した生活を実現できるように頑張ります。



5名のスタッフで明るく元気に、頑張ります！！
よろしくお願いします。



障がい者サポートホーム わらび



パン食い競争、
大玉転がしな
どに参加し、
楽しみました。

7月6日
きらめき大会



パンは
うまかばい♪

8月10日
ビアガーデン

年に1度の夏祭
り~!
たこ焼き・焼き
そば・パンダ焼
きなどお腹いっ
ぱい食べました
!!
職員のアトラク
ションも大盛り
上がりでした♪



ビンゴゲーム
でジュース当
たったよ~★



わらびボンバー
来園です♪♪

わらびCH事業所 あおぞら

あおぞらでは、余暇活動として毎月イベントをおこなっています。

7月27日 ソーメン流しをしました。



馬追い&ビアガーデン&花火 9月8日

あおぞらに馬がやってきた。



バーベキュー・やきそば・カレーライス・かき氷をたべながら・・・



同心会の皆さんで藤崎宮秋の
例大祭の馬追いがありました。

夜は、花火です。



就労継続支援A型事業所 清流荘



清流荘では 利用者と共に 掃除
接客等行い、旅館を経営しております
季節の料理 自慢の湯 ぜひ一度
遊びにいらしてください

「木漏れ陽の道をぬけると 木立ちの
中でひっそりとたたずむ
どこかなつかしい宿が迎えてくれる・・・。」



清流荘

電話番号 0968-24-2155

ホームページ www.seiryuusou.com

わらびGH・CH事業所

第39回九州地区地域生活者交流会

7月6日、沖縄にて交流会に参加して
きました。晴天にも恵まれ、2泊3日
夏の沖縄を満喫しました。



熊本県施設親善スポーツ大会

9月29日 フットベースボール部門
に参加し、見事**準優勝**に輝きまし
た!

堂々とした開会宣言などお褒めの
言葉をたくさんいただきました。

来年は是非**優勝**を目指し、頑張り
ます。



就労支援センター かもん・ゆ〜す

就労移行支援事業、就労継続支援B型事業を含む事業所で
普段は農作業、パチンコ解体、パン製造などを行っています

農作業

今年から新たにキャベツ
とレタスを育てる事になり
ました。まだ芽は小さい
ですけど大きく成長
してほしいです。



防災訓練

菊愛会 防災・防火担当の中川さんに
防災・防火についての講話をしてい
ただきました。

皆さん質問など積極的にされていて熱
心に聞かれていました。



パン屋 きるん

パン屋 きるん

阿蘇郡小国町の夏祭りにて新作
パン 『**ポークウィンナーパン**』
を販売し、大好評で売り切れとな
りました。

「おいしい」とありがたい言葉
をいただき、菊池市重味（しげ
み）地区の夏祭りでも販売させ
ていただきました。

こちらでも売り切れとなり新た
な看板パンになってくれそうです。



熊本県北部障害者就業・生活支援センター とは・・・

菊池・山鹿・阿蘇に在住の、就職を希望する障害のある方、在職中の障害のある方の抱える課題に応じて、雇用及び福祉の関係機関との連携のもと、就業支援担当者が協力して、就業面・生活面の一体的な支援を行います。

また、センターへ来所困難な方に対しては、電話・メールでの相談、自宅への訪問相談や行政機関と協力し菊池・山鹿・阿蘇圏域にて巡回相談を行っています

○ 支援内容

就業支援(雇用安定等事業)・・・就職に向けた準備支援(職業準備訓練、職場実習のあっせん)
求職活動支援
職場安定支援
事業所に対する障害者の特性を踏まえた雇用管理に関する助言
関係機関との連絡調整

生活支援(生活支援等事業)・・・生活習慣の形成、健康管理、金銭管理等の自己管理に関する助言
住居・年金・余暇活動等の地域生活、生活設計に関する助言
関係機関との連絡調整

在宅者交流会 (えがおの会)

9/29熊本テルサにて、熊本県にある障害者就業・生活支援センター合同の交流会が開催されました。6センター55名、自己紹介から始まり仕事をしている仲間からの発表を聞いたりしました



仕事を支える光となれるよう

明るく元気な**がまだす**

あたたかい「**がまだす**」となれるよう

がまだします

地域活動支援センターつどい

高森湧水トンネルへ
行ってきました！！

今年の夏も猛暑で少しでも涼を求めようと、
行ってまいりました☆☆



☆☆高森湧水トンネル☆☆

トンネル入口付近でも涼しかったのですが奥へ奥へと
入っていくと…寒いぐらいの涼しさに驚きました。

幻想的な空間・水路を流れる**水の音**を聞きながら、
利用者みなさんは感動していた様子でした。



奥には**ウォーターパール**もあり、
「どうなってるんだろう・・・」と目をパチパチしたり、
触れてみたりと楽しんでおられました。

湧水で喉を潤し、外へ出ると、お昼のチャイムが鳴り
タイミング良くヤマメの塩焼き・焼きトウモロコシの香りが♡♡♡
良い香りに連れられて皆さんで頂きました☆

あまりにもおいしそうに皆さんが食べていたのを見た
お店のおじさんが無料で1個ずつ焼きトウモロコシを
サービスして下さい、有りがたく頂きました!!!



水玉が止まったり、逆流したりと
とっても不思議なウォーターパール

残念ながら湧水トンネル内・食事風景の写真はありませんが、利用者みなさんには
十分に楽しんで頂けたようで、帰りは車の中でゆっくり休んでおられました。

少しでも涼んで気持ち良くなられたようなので、大変嬉しかったです☆
来年もまた行きましようね☆☆



生活介護事業所ほほえみ

ソーメン流し

8月28日（水）

「ソーメン流し」を行ないました。

竹の筒を流れてくるソーメンをみなさん上手に取って食べられ、時々笑いがおきながら楽しく参加されていました。どうしても取れない方には、卓上のソーメン流しを準備して楽しんで頂きました

がつつりつかんで食べています



つかめない人は最新式で...



地域との交流会

9月24日（火）

今月は『敬老の日』にちなみ、地域の老人会の皆さんに声をかけ交流会を開催しました。

昨年の「門松作り」で顔見知りになった方々や初めて来たと言われる方などたくさんの参加を頂き、利用者の方が歌や踊りを披露したり、老人会の方も歌や体操を一緒にしたりして終始楽しい会になりました。

「老人会の方たちと記念撮影」



教えてもらった元気体操を一緒に〜♪



生活介護事業所 すまいる

創作活動



創作活動では、**手作りキャンドル**を利用者さんと一緒に製作しています。不要になったろうそくを回収して再利用しています。キャンドルに火を点けると、**アロマ**の香りがするのでとっても癒されますよ～！

陶芸活動



陶芸活動ではイベントなどで販売する**お皿**や、園芸で使用する**鉢**などを作っています。

粘土から形を作り、乾燥、絵付など製作時間がとてもかかりますが、皆さんとても集中され楽しまれています。ユーモアにあふれた作品作りを頑張ります。



調理実習



8月10日に調理実習を行いました。

今回は夏にぴったり「**冷やし中華**」を作りました。野菜を切ったり、卵焼きを作ったり皆さんとても楽しまれました。上手に出来上がった後は、皆で美味しく頂きました。

味覚・視覚共に「**涼**」を楽しめた調理実習となりました♪



看板を設置しました！



在宅支援センター へるぷねっと

「 居宅介護事業 」 「 重度訪問介護事業 」 「 行動援護事業 」 「 同行援護事業 」 「 地域生活支援事業 移動支援事業 」

移動支援事業

6/29 サファリパークへ(3名)
大分サファリパークへ仲良し3人組で行ってきたよ



たくさんの動物を見ることができて楽しかった～！

8/11 イルカウォッチング(5名)



天草四郎持貞生誕の地、海と島のリゾート、
ようこそ！九州・熊本
島のあまくさ村
AMANO AMAKUSAKURA

帰りに天草村に
より、お土産も
買ったよ！！
満足 満足！

9/8 大分フッシングパークへ(5名)



釣れないな～



皆さん餌のイクラを釣り針にセットして、釣り堀に糸を垂らします。

児童発達支援センター 輝なっせ

(児童発達支援事業・放課後等デイサービス事業・日中一時支援事業・菊池地域療育センター)

放課後等デイサービス事業

8月31日(土)

第一回 放課後等デイサービス事業における余暇支援活動でフラワーアレンジメント教室を実施しました。

親子参加型の療育でした。お母さんと一緒に講師の先生のお話を聞きながら、個性あふれるとてもきれいなアレンジを完成することができました。母子ともに喜んで帰って頂き大盛況でした。



きれい

日中一時支援事業

7月26、27日

日中一時の森の子プログラムにて「芦北青年自然の家」へ宿泊に行きました。カヌーや海水浴、バーベキューなど親子で楽しく活動されていました！！



どこまで行きますか～！！



やった～海だ～



夏休みは川やプールに毎日のように行きみんなで真っ黒に焼けて夏休みを満喫してくれました！！

自立支援プログラム策定実施推進事業 相談支援事業所 コミュニティはうす明日

社会福祉法人 菊愛会・慶信会・弘仁会による共同体会議（第8回）in 天草

平成25年8月23日

熊本県自立支援プログラム策定実施事業では、共同体会議を定期的に行っています。第8回目となる今回は、熊本県天草市にある社会福祉法人 弘仁会で開催しました。

○共同体会議

それぞれの法人で支援の事例を出し合い、事例検討会を行っています。他の法人の事例を知り学ぶことで、自身の支援の振り返ることができ、各々のスキルアップに繋がっています！



○事業所見学

社会福祉法人 あまくさ福祉会の地域活動支援センター、自立訓練（生活訓練）、就労継続支援A型、グループホームを見学しました。就労継続支援A型事業では、うどんの製造をされてました！



お知らせ

平成25年10月1日から相談支援事業部内の相談体制が変わりました。

相談支援事業所コミュニティはうす明日においては、相談支援専門員を4名配置し、一般相談から計画相談に至るまでの生活全般の相談を受けていきます。

自立支援プログラム策定実施推進事業においては、3名の自立支援員で生活保護受給者の就労意欲を高める支援や、精神障害者の居場所づくりにスタッフがー丸となり取り組む体制を築きます。

相談支援事業所は福祉の「窓口」であり、障がい者の方のライフステージを舵取る役目を担っています。これからも職員が一致団結して、笑顔を忘れず、障がい者のライフステージを応援できる事業所として頑張ります。

居宅介護支援事業所ゆめぷらん

居宅介護支援事業所（ゆめぷらん）とは・・・

居宅介護支援事業所では、ケアマネージャー（介護支援専門員）が介護や介護保険に関する様々なご相談を承ります。

要介護者ご本人やご家族のご要望をもとに、介護保険で受けられるサービスの紹介や調整、費用の計算などを当事者に代わって行います。

まずは、お気軽にご相談下さい。

【お問い合わせ】

〒861-1305

菊池市北宮北田337-6

電話0968-36-9150

fax0968-36-9169

管理者 今村志乃舞

訪問介護事業所たまゆら

訪問介護事業所（たまゆら）とは・・・

居宅介護（老人福祉法に規定される老人ホーム等）において介護を受ける要介護者・要支援者に対して介護福祉士または訪問介護員がその居宅を訪問して行う入浴・排泄・食事等の介護及び日常生活上の支援を行い安心・安全な生活をサポート致します。

【お問い合わせ】

〒861-1305

菊池市北宮北田337-6

電話0968-36-9168

fax0968-36-9169

管理者兼サービス担当責任者
大島優香

介護技術研修会を開催しました

6月と8月と二回に渡り、菊池地域リハビリテーション広域支援センターのスタッフをお招きし、介護技術についての勉強会を開催しました。

理学療法士による専門的な技術指導を受け、大変勉強になりました。

ご利用者に安心してサービスを受けて頂けるように、日々自己研鑽に努めています。



おむつ勉強会を開催しました



ふじのわ荘においておむつメーカーの（株）光洋のアドバイザーをお招きし、おむつ勉強会を開催しました。日頃の支援の在り方を見直す良い機会となりました。



7月

丑の湯一日旅行

7月22日、植木温泉「昭和苑」へ一日旅行に行きました。



外食ツアー

お寿司や焼肉、お刺身など、希望を聞き、グループごとに外食を楽しみました。



七夕

7月3日 文化クラブで七夕飾りをしました。「願いが叶いますように…」



こすもす荘 敬老会

9月17日、こすもす荘敬老会を行ないました。マジックショーやひょっとこ踊りなどの演芸会のあと、食事会を行い、楽しいひと時を過ごされました。これからも元気でこすもす荘での生活を楽しんでください。



8月

そうめん流し

8月13日

そうめん流しを楽しみました。「おいしい〜」とその場から離れようとならない方もいました。



スイカ割り

8月21日

レクリエーションクラブで、スイカ割りを行いました。皆さん、大爆笑(〜♪)



9月

こすもす荘 趣味の活動

映画の日



皆さんの希望の映画を上映しています。懐かしの映画を楽しみ大好評です。



園芸活動



枝豆やトマトを収穫し、夕食時に食べました。

城北地区秋季スポーツ大会



9月13日、菊池市総合体育館において秋季スポーツ大会がおこなわれました。3位という結果でしたが、皆さんの笑顔あふれる素晴らしい一日となりました。



養護老人ホーム ふじのわ荘

地域の夏祭りに参加しました

8月18日、亘区の夏祭りに参加しました。練習を積み重ねた“火の国音頭”を地域の皆さんの前で元気よく披露し、盛り上がりました。また、出店を見て飲んで食べて楽しく過ごされました。



ふじのわ荘2013納涼祭

9月7日、ふじのわ荘納涼祭が行われました。初の屋外での開催となりましたが、ボランティアの方々、地域の方々、ご家族の方々の御協力もあり、盛大に開催することができました。



城北地区秋季スポーツ大会

9月13日、城北地区老人ホームの秋季スポーツ大会が菊池市総合体育館で行われました。見事昨年に続き連続優勝することが出来ました。その後は、優勝の喜びをかみしめてお食事をして楽しいひと時を過ごされました。



ふじのわ荘敬老会

9月26日に敬老祝賀会が開催されました。今回は米寿5名、古希・喜寿・傘寿各1名、卒寿2名、104歳の最高齢の方の歳祝いもかねてお祝いを行いました。ボランティアの十六夜会様の日舞、職員によるバナナのたたき売り等で盛り上がりました。



菊愛会各事業所夏まつり特集

養護老人ホームふじのわ荘2013納涼祭

9月7日(土)ふじのわ荘納涼祭を開催いたしました。隈府小の音楽クラブや地域の子供たちの合奏やダンス、利用者様のご家族によるトランペット、社協職員のフラダンス、職員の出し物などで大変盛り上がりました。最後は会場の皆様と共に火の国音頭を踊り、花火で締めとなりました。初めての屋外開催で、ボランティアの方々、地域の方々・ご家族の方々の御協力もあり、大成功のうちに終わることが出来ました。



隈府小音楽クラブ

菊池市社協のみなさん



総踊り「火の国太鼓」

職員出し物「ひげダンス」



職員出し物「おてもやん」



Grow-Actのみなさん



楽しかなあ～



菊愛会花火師による打ち上げ花火



※8月31日に開催するようになっていた養護老人ホームこすもす荘の夏まつりは台風の接近のため中止といたしました。利用者様、ご家族、地域のみなさま等、大変楽しみにしていただいていたのですが、開催できず残念な気持ちでいっぱいです。また来年楽しい夏まつりを企画したいと思います。

サポートホームわらび ビアガーデン

今夜は盛り上がるぞー



8月10日に恒例のビアガーデンを行ないました。カラオケや職員の出し物で盛り上がりました。また、おいしいものをいっぱい食べ、皆さんの笑顔あふれる楽しい一日となりました。



みんなの笑顔

決めポーズ



スナップ写真集『はい！チーズ』



わらびCH事業所あおぞら ビアガーデン

縁 暑 御 恩 舞

9月8日に初めてのあおぞらビアガーデンを行ないました。藤崎宮秋の例大祭の飾り馬がきて、皆さん大変喜んでいらっしゃいました。



かわいいでしょ



かき氷食べよう~

やっぱり生でしょう



おいしそう...



勇気をもって……

救命のリレー

防災防火担当：中川一喜

私たちは、いつ、どこで突然のけがや病気に襲われるかわかりません。そんな時に家庭や職場でできる手当を**応急手当**と言いますが、けがや病気の中でも最も重篤で緊急を要するものは**心臓や呼吸が止まってしまった**場合です。

このような人の命を救うために、そばに居合わせた人ができる**応急手当**が救命処置です。

救急車が到着するまでの間に、**居合わせた人が「119番通報」「応急手当」、上級救命講習を修了した人や救急隊員が「高度な救急処置」、病院等で「高度な救命医療」**これをうまくつなげて命を助ける…これが救命のリレーです。

上級救命講習を受講された皆さん！心肺蘇生法やAEDの使用など勇気をもって行って下さい。



真剣に説明を聞いてますね。

AEDはきちんと使えますか？

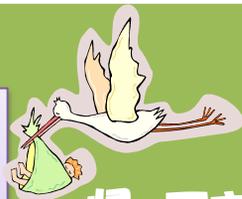
胸骨圧迫

生活困窮者自立促進支援

田中 亜矢

昭和55年7月7日生
趣味
旅行、ドライブ

10月より育休から復帰しました。
「笑顔 を絶やさずに」をモットー
に頑張ります。よろしくお願いします。



帰ってきたよ～



サポートホームわらび

最上 麻衣子

昭和59年8月24日生
趣味
食べる事

7月に育休から復帰しました。毎日
3人の子育てに追われているので
ミスのない様がんばります。

新人職員紹介（7月以降採用）

新しい菊愛会のスタッフ、ご紹介します。

生活困窮者自立促進支援

古荘 聡美

昭和55年11月22日生
趣味
料理

初めてのことで不安で一杯で
すが、しっかり勉強して頑張っ
ていきたいと思っています。

生活困窮者自立促進支援

甲斐 裕基

昭和60年6月19日生
趣味
ドライブ・食べる事

相談支援員として、しっかり
役割を果たせるよう頑張ります

コミュニティはうす明日

中尾 雄一

昭和47年6月10日生
趣味
剣道・スポーツ・カラオケ

年齢は41歳で若いとは言えませ
んが、早くお役に立てるように
精一杯頑張る決意です。

サポートホームわらび

上田 和敏

昭和40年11月24日生
趣味
料理、園芸 多種有

今までの経験を生かし、幅広くこれ
を活用し、会社に貢献したい。新たな取
組みやアイデアをもって積極的
に行動に移したい。

サポートホームわらび

北岡 ゆかり

昭和48年6月11日生
趣味
温泉めぐり

早く仕事に慣れて、皆さんの為に
頑張ります。

養護老人ホーム こすもす荘

池田 和久

昭和49年12月4日生
趣味
ジョキング、映画鑑賞

40歳前のおじさんですが、元気一杯
入居者の方が自立した生活を送
れるように支援を頑張ります。

養護老人ホーム こすもす荘

大石 武徳

平成2年3月16日生
趣味 イラスト
ダーツ、音楽、料理

20kg減量します！利用者さんと
毎日楽しく日々を過ごしてい
きます。

養護老人ホーム こすもす荘

野中 悠里

平成元年3月24日生
趣味
スポーツをする事

明るく、元気、笑顔いっぱい
に頑張りたいです。

行事予定スケジュール

10月

■輝なっせ

4日(金) 勉強会(関わり方講座II)
 11日(金) 菊池圏域関係機関
 との意見交換会
 18日(金) 先輩お母さんの体験談
 19日(土) 森の子プログラム
 (陸上自衛隊:北熊本駐屯地見学)
 25日(金) 音楽療法

■わらび

25日(金) ラーメンの日

■こすもす荘

17日(木) 誕生会
 25~27日 泗水文化祭出展及び見学

■ふじのわ荘

4日(金) 隈府小学校施設見学
 6日(日) 十六夜会(14:00~)
 10日(木) 健康体操(10:00~)
 そば打ち体験(午前)
 20日(日) 三橋美智也歌い継ぐ会
 21日(月) 一日旅行(天草)
 消防設備点検
 24日(木) 芋掘り(午前)誕生会(午後)
 27日(日) ドッグセラピー14:00~

■がまだす

九州・沖縄ブロック別交流会議:大分

11月

■菊愛会

4日(金) 30周年記念式典

□ 菊池社協

10日(日) 菊池こころのネットワーク

□ 輝なっせ

1日(金) 勉強会
 (感覚統合について)
 8日(金) 勉強会
 (発達障がいについて)
 15日(金) 音楽療法
 30日(土) リンクデイ
 (寄せ植え教室)

□ わらび

25日(月) 寿しの日

□ こすもす荘

8日(金) 城北地区
 養護老人ホーム演芸交歓会
 16日(土) 収穫祭
 20日(水) 誕生会

□ ふじのわ荘

2日(金) しの笛会(10:00~)
 3日(金) 十六夜会(14:00~)
 8日(金) 演芸大会
 14日(金) 健康体操(10:00~)
 消防訓練
 17日(金) 三橋美智也歌い継ぐ会

□ ほほえみ みかん狩り

□ がまだす 在職者交流会

■ わらび

20日(金) Xmasバイキング
 24日(火) クリスマス会
 25日(水) もちつき・わらび望年会

■こすもす荘

13日(水) 誕生会
 24日(火) クリスマス&忘年会

■ ほほえみ 忘年会・門松づくり

■ 輝なっせ

勉強会
 クリスマス会
 餅つき

12月

■ふじのわ荘

1日(日) 十六夜会(14:00~)
 12日(木) 健康体操(10:00~)
 クリスマス会
 15日(日) 三橋美智也歌い継ぐ会
 (10:00~)
 16日(月) 和会(14:00~)
 23日(月) 理容組合(9:00~)
 26日(木) もちつき

種 別	事 業 所	住 所	電 話 番 号	FAX
法人本部		〒861-1331 熊本県菊池市隈府469-10 2F	0968-41-7805	0968-41-7020
総務部	電算室	〒861-1331 熊本県菊池市隈府469-10 2F	0968-41-7050	0968-41-7020
障害者支援施設事業部				
施設入所支援・生活介護・短期入所・日中一時支援事業	障がい者サポートホーム わらび	〒861-1682 熊本県菊池市重味2380-7	0968-27-1381	0968-27-1461
日中活動支援事業部				
生活介護事業	生活介護事業所 ほほえみ	〒861-1331 熊本県菊池市隈府473-15	0968-24-9080	0968-36-9084
生活介護事業	生活介護事業所 すまいる	〒861-1306 熊本県菊池市大琳寺288-2	0968-41-5851	0968-41-5853
地域活動支援Ⅲ型 日中一時支援事業	地域活動支援センターつどい	〒861-1331 熊本県菊池市隈府469-10 2F	0968-25-1817	0968-25-1875
障害児通所支援事業部				
児童発達支援事業 放課後等デイサービス事業	児童発達支援センター 輝なっせ	〒861-1331 熊本県菊池市隈府110-4	0968-24-5667	0968-24-5181
療育相談・自立支援プログラム事業部				
療育相談支援事業 子どもの健全育成支援事業	菊池地域療育センター輝なっせ 熊本県自立支援プログラム 策定実施推進事業【公益事業】	〒861-1331 熊本県菊池市隈府110-4	0968-25-7688	0968-24-7688
在宅支援事業部				
居宅介護(重度訪問介護含む)・行動援護・同行援護・移動支援	在宅支援センターへるぶねっと	〒861-1331 熊本県菊池市隈府494-16 2F	0968-24-3152	0968-41-3336
就労支援・就業生活支援事業部				
就労継続支援B型・就労移行支援	就労支援センター かもん・ゆ〜す	〒861-1331 熊本県菊池市隈府469-10	0968-25-1817	0968-25-1875
就労継続支援A型・短期入所	就労継続支援A型事業所 清流荘	〒861-1331 熊本県菊池市隈府1587-17	0968-24-2155	0968-24-2157
雇用安定等事業・生活支援等事業	熊本県北部障害者就業・生活支援センター がまたす【公益事業】	〒861-1331 熊本県菊池市隈府469-10 2F	0968-25-1899	0968-25-6602
相談支援・自立支援プログラム事業部				
菊池圏域相談支援・指定特定相談支援 指定一般相談支援・障害児相談支援	コミュニティはうす 明日	〒861-1331 熊本県菊池市隈府469-10 2F	0968-25-6601	0968-41-7577
就労意欲喚起等支援事業 精神障がい者の社会的な居場所づくり等支援事業	熊本県自立支援プログラム 策定実施推進事業【公益事業】	〒861-1331 熊本県菊池市隈府469-10 2F	0968-41-7566	0968-41-7577
地域生活支援事業部				
共同生活援助 共同生活介護	わらびGH・CH事業所	〒861-1331 熊本県菊池市隈府315	0968-41-4777	0968-41-4778
共同生活介護	わらびCH事業所あおぞら	〒861-1324 熊本県菊池市野間口488-13	0968-25-3811	0968-25-3812
高齢者支援事業部				
養護老人ホーム	養護老人ホームふじのわ荘	〒861-1308 熊本県菊池市亘91	0968-25-2500	0968-25-2245
養護老人ホーム	養護老人ホームこすもす荘	〒861-1201 熊本県菊池市泗水町吉富2900	0968-38-2902	0968-38-6290
居宅介護支援	居宅介護支援事業ゆめぶらん	〒861-1305 熊本県菊池市北宮字北田337-6	0968-36-9150	0968-36-9169
訪問介護・予防訪問介護事業	訪問介護事業所たまゆら	〒861-1305 熊本県菊池市北宮字北田337-6	0968-36-9168	0968-36-9169

～ 編集後記 ～

秋らしく高く澄みきった青空の日が続き、一年のうちでもっとも過ごしやすい季節となりました。

さて、『ぽっとまむ』第2号誌ともあり、試行錯誤しながらの創刊号と比べ、広報委員それぞれの技術も上がり、自己満足ではありますが、「なかなか・・・」という声が聞かれました。これにおられることなく、今後も精進してよりよい広報誌にしていきたいと考えております。

今回は、主に11月の30周年記念祭のお知らせ及び永年勤続者の紹介を掲載させて頂きました。ひと口に30年と言いますが、理事長はじめ開設当初からお勤めの先輩方の話をお聞きしますと、大変なご苦労、様々な思いがあり菊愛会を支え、発展させたと思います。

創立30周年を機に、私たちはその思いを胸に秘め、全職員一丸となって、菊愛会の益々の飛躍を目指し努力していかねばいけなくと強く感じております。

【広報委員】 佐藤秀実 富田浩孝 久保博美 濱崎悠哲 稲田誉久

社会福祉法人 菊愛会

創立30周年
記念祭

感謝

日時：平成25年11月4日（月）

10時～15時まで

場所：菊池市総合体育館および駐車場

～イベント案内～

- 菊池市スポーツ推進委員によるスポーツ交流会
- 平 直樹さんによる歌謡ショー
- 歌手「MICA」による歌謡ショー
- 琉球國祭り太鼓 熊本支部によるフィナーレ
などなど内容盛り沢山

～売切れ御免～

屋台：菊池の食材を使った郷土料理の数々
各種お飲物もご用意しております。

社会福祉法人 菊愛会 創立30周年プロジェクト委員会